



五月の保育

幼稚園……堀合文子

保育所……鈴木とぐ

五月の幼稚園

堀合文子

年少組

年長組

主題

○子供の日

端午の節句として今まで男の子を主体にして来たが子供の日となつた今日は、端午の節句を祝うと共に女の子も子供の日として、大人が祝つてやりたのしく一日を過させやりたいものです。

子供の日のうたを歌う。
鯉のぼりを作る。

子供の日のおえかきをする。
子供の日のあつまりをする。

○子供の日
主旨は年少と同じ。

子供の日について話合をする。

子供の日の歌、鯉のぼりの歌をうたう。
子供の日にちなんだリズム遊びをする。
鯉のぼりを作る。

子供の日のおえかきをする。
子供の日のあつまりをする。

子供の日のあるまりをする。

○遠足

遠足について今までの(家庭や)経験をいろいろ話合う。

遠足の歌をうたう。

遠足のリズム遊びをする。

遠足をするのに種々の注意約束を話合う(交通道徳、公衆道德等)。

遠足にゆく。

遠足のおえかきをする。

○おもちゃや

おもちゃやを見学にゆく。

おもちゃの種類をあげてみる。

おもちゃを少しづつ作ってはためてゆく。

おもちゃをお店に並べる。

お店をきれいにかざる。

おもちゃのねだんを決める。

お店やさんごっこする役割をきめたり、その他約束を話し合う。

おもちゃのうたを歌う。

おもちゃやのリズム遊びをする。

開店

(六月のはじめにかかる)

○動物園

遠足について話合う。

遠足のリズム遊びをする。

遠足の歌をうたう。

遠足をするのに種々の注意約束の話合をする。

遠足に必要なものをつくる。

例えば屑入れる袋をつくる。各自が紙屑は仕末するようだ。

遠足にゆく。

○動物園

動物園を見学にゆく。

(動物園へゆかれなければ絵本でみる)

動物の絵、写真を飾ったりみたりして環境をつくる。

動物、動物園について話合をする。

動物の名前をあげる。

動物をつくる分担をする。

動物をつくる。

動物の柵や家をつくる。

入場券をつくる。

動物にちなんだ歌をうたう。

動物園ごとのリズム遊びをする。

動物を並べて開園の準備。

開園について話合う（役割をきめる）
開園（六月のはじめにかかる）

お 話

- 小さな小さなおばちゃん
- 牛と蛙
- こいのぼりと雀
- 紙芝居
- 幻燈
- 人形芝居

これらの題材は適当に園でえらぶ。

観 察

○五月人形

幼稚園になれば、話合い程度でよい。

美しい人形として、昔こんな道具を用いた程度のお話を

○藤の花

花の色、房のようになる、柵にする等話合つて観察する。

○鯉のぼり

幼稚園にたてたのや、各家庭の鯉のぼりをみて話合う。

鯉の大小、風にふかれておよぐ様子等よく観察し、手技
でつくつたり絵にかいたりしてみる。

○蝶々と青虫

このごとにになると蝶がひらひらとぶ。ひらひらとぶ様子
等よく観察して話合う。リズムで自分達も蝶々になつて
とんでみる。葉の葉っぱに青虫をみつけたら、蝶々の幼

○五月人形

年少組と同じ。

○藤の花

全体からみた美しさ、一つ一つの花の美しさ、花の形、
房のようになつている。花がおちると藤豆といつて長い
お豆が出来る等観察する。

○鯉のぼり

年少と同じ

○クローバー

ちょっととした草むらにも必ずある位のクローバーはお子
さん達にも親しまれているもので花たばのようになつたり
首かざりを作つたり種々遊び相手になつてくれ。四つ
葉をさがす等といつてさがしたりして観察してみたい。

○けしの花

- びょん太とがま蛙
- てんぐと平助
- 五色の玉
- 紙芝居
- 幻燈「春の花」
- 人形芝居

音楽リズム

虫である事を話合つてみる。瓶に入れてその変化を毎日観察するのもおもしろい。

○乗物

遠足についていた時に、用いた乗物、見た乗物について話合い子供達の知識範囲で観察させる。あまりくわしく話すと却つてよくないので子供らしい観察にとどめておく。

○子供の日の歌

○鯉のぼり
○鯉のぼりのリズム遊び

鯉になつて曲にあわせ風にひらひら泳ぐ動作をする。

一組、鯉のぼりを上げる表現、二組鯉が泳ぐ動作の表現

○遠足のリズム遊び

遠足にゆく所、目的地でおべんとう食べたり、遊んだりするのを曲に併せて表現する。

○かえる

○「音どおり歩く」とゆう事をはじめる



せて用いる。

○ハンドカスターを用いる。

体と同じ、四分音符から、八分音符をはじめて、やはり音に併せて音どおりたゞく所からはじめる。一つは曲を

やわらかい花びら、あざやかな色、けしほうずのかわいさ、つぼみの特徴、こまかい毛等絵にかいたり、部屋にかきたりして観察させる。

○蟻

蟻が庭の一角で活躍する季節になった。二三四の蟻を水槽の様な所に砂と土を入れて葉子屑等入れるとトンネルを作つたりして蟻の活動がよく観察出来る。

○子供の日の歌

年少組の時の復習

○鯉のぼりのリズム遊び

年少組の時の復習

(表現の仕方のちがう程度でよい)

○遠足のリズム遊び

○何をつくろう

○あなたのまね

○のリズム。

○ハンドカスター・タンバリン二つの合奏。

年少の時こゝまで使う事が出来たから二つでよくあわせる事をやる。常にすべての人がかわるがわるの使用していつもいつも同じ人しかしないとゆう事なくてやる。皆が

出来るようにする。

静かに聞くとゆう事も年長になつて約束してみる。今ま

ひき好きに但し曲にあわせてたゞかせてみる。

○レコードを聞く事をはじめる。

レコードは別に何とゆう事決める事はないが同じものをその日だけでなく何度もくりかえしてかけてよく。拍子のとれやすいものは拍子しながら、又あるいはみたりして動作に移してみてみる。

きお製画か作

○金太郎さんの立絵つくり。

○鯉のぼりつくり。

○遠足の時の肩入れ袋。

新聞紙で袋をつくり、好きな絵でもかゝせる。

○おもちゃやの玩具つくり。

簡単なものから各自すきなものをつくり、ためておく。

年少では印刷したものを用いる。少し出来てから話合つて、たりぬものをたしてゆく。

○おもちゃやのねだん書き。

○おもちゃやのお店をかくる。

看板、のれんや幕も紙で紅白になつて美しくかざる。

○お画かき(自由)

○えのぐの絵(自由)

○切 紙(自由)

○指絵

○鯉のぼり

年少と違い鯉等は印刷したのでなく自分で画いたがよ。

○遠足の時の肩入れ袋

新聞紙四分の一の大きさにして紙のみ与えて、自分で工夫して袋にさせる。

○動物園の動物つくり。

画洋紙でつくるもの。

空箱を利用してつくるもの。

紙粘土でつくるもの。

それべく適當な材料だらへり、印刷したのもよいが自分達でできにつけらせるのもよい。

○動物の家、柵をつくる。

その動物に応じて家なり、柵なりにして家でも簡単なものでよく。

○柵もなるべく子供達に工夫させてつくれらせたぐ。

○動物園入場券つくり

では動作につけて聞く事をしたが聞くとゆう態度で聞く事をはじめる。

西洋紙に動物の絵などかいた切符にする。

○動物園開園の準備

動物を相談して配置してかざり、入口、出口の看板をかいたり、簡単な装飾をする。

○お画かき

／自由
／動物の絵

○えのぐの絵

／自由
／動物の絵

○切紙（自由）

習慣の

健康の

習慣

よき 習慣

- 五月身長・体重測定
- 身体検査

／内
／眼
／科
耳鼻科

- 検便

- おべんとうはよくかんでたべましょう。

- おべんとうがはじまるので、食前食後のうがい手洗をよくいだしましょう。

- よばれたらはつきりおへんじいたしましょう。

- 前にお友達がいたらおしのけないで順番をまちましよう。

- 仕事の後の紙屑はちゃんと仕末しましょう。

- 遠足の時おかしの紙はやたらにすてないようじいたしましょう。

- あそんだ後仕末はいわれないでもちゃんとするようにいたしました。

- 五月身長体重測定
- 身体検査

／内
／眼
／科
耳鼻科

- 検便

- 遊んで汗ばんだ時は自分で上衣をぬぎましょう。

- おべんとうはのこさないようにしていただきましょう。

- 廊下はなるべくはしないようにしましょう。特に用事でゆっくり時はちゃんと歩いてゆきましょう。

- ぬいだ上衣はそのままにしないで、かけておくかちょっとたんだおきましょう。

- あそんだ後仕末はいわれないでもちゃんとするようにいたしました。

五 月 の 保 育 所

鈴 木 と く

年少の、特別な幼児を除いて、殆ど、新しい環境になれ、大勢の友達と過せる機になつたこの月は、いよいよ保育のコースも順序立て、進み始められる時です。

行事主体になりがちな保育案から、本当に幼児を観察して、発達の状態を土台とし望ましい発達段階に到達出来る様、彼等の興味と要望を起させ、充して行く様な案を立てる様お互に勉強し合いたいものです。

◎各週のメモ

第一週

- 休憩と、午睡のための準備行動を始めましょう。
- 体重測定の日を決めましょう。そして、衣類の着脱がどの程度

第二週

- 子供の日。前日に五月生れの幼児の誕生会と一緒に、子供の日を祝いましょう。
- 児童福祉週間がはじまります催しえの参加は、幼児の幸福を基として考えたいと思います。大人福祉幼児酷使週間にならぬ様保母もやり方を考えましょう。
- 給食を通して、好き嫌いの調査を実施してみましょう。
- 一日の保育プログラム（春と秋の分）を決定しましょう。

ましょう。
○年少に同じ。

年中行事

- 憲法記念日
- 子供の日
- 身体検査
- 遠足

○年少に同じ